おしらせ

施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

「伝染性膿痂しん（とびひ）」が、発生しています。

● 次のような症状が見られたら、早めに受診を！

湿しんや虫さされあとをかきこわした部分に細菌が入り感染をおこす

- 水ほうができる
- かゆみが強く、かきこわした手で他の部位や周囲に触れると、さらにそこから広がっていく

●もし、伝染性膿痂しん（とびひ）と診断されたら…

登所(園)は症状によります。

【登所(園)のめやす】　皮しんが乾燥しているか、ジクジクしているところをガーゼ等でおおえる程度のもの

こども家庭庁：保育所における感染症対策ガイドライン（2018 年改訂版）参照

登所(園)する時は、とびひの部分をガーゼ等でおおってください。ガーゼでおおえない、症状が広がっている等の場合は、「集団生活が可能かどうか」を、かかりつけ医にご相談ください。

※ 症状により意見書等をいただく場合があります。

【潜伏期間】　2～10 日
【感染しやすい期間】　効果的治療開始後 24 時間まで

● ご家庭で気をつけること

- 手をこまめに洗いましょう。
- 塗り薬や飲み薬(抗菌薬)で治します。
- 水ほうをかきこわすと感染が広がるので、爪を短くしましょう。
- 皮膚を清潔にしましょう。
- とびひが広がる時、治りにくい時は再度受診しましょう。